

萬運輸◆創業65周年祝賀会

社員定着へ環境改善

永年勤続者ら26人表彰

萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は9

日、創業65周年・創立62周年祝賀会を開催し、永年勤続者や優秀社員26人を表彰した。東海林社長は社員の定着や新たな付加価値創造に向け、職場環境の更なる改善に注力する考えを伝えた。

永年勤続では、勤続40年の亀山幸二氏（ヨロズモーターズ横浜）、30年の菊地勲氏（小山営業所）、20年の佐賀建夫氏（運輸部）、10年の川島実史子氏（管理部）ら22人に表彰状が贈られた。

優秀な技能や一定基準以上の資格を持つ社員を3段

階で認定し職場の土気高揚

と二層の業務効率化につなげる「三ツ星表彰制度」では、二ツ星に青木一郎（運輸部）、森秀男（横浜営業所）の両氏、一ツ星には富樫昭（庄内営業所）、佐藤聡（横浜営業所）の両氏がそれぞれ認定された。

従業員とその家族から募集する安全標語は、計117

社長特別賞には「慣れた道慣れない道も コメンタリー」がそれぞれ選ばれた。東海林氏は「皆さんがこれまで苦労してつくり上げてきたものをもっと良くしたり、積み重ねてきたノウハウを生かして新しいことにチャレンジしたりすることが必要。それが実現できるよう、楽しく安心して働ける職場環境づくりに努めていく」と強調した。

（吉田英行）



「ノウハウを生かして新しいことにチャレンジすることが必要」と東海林社長

7点の応募があった。全社投票の結果、最優秀賞に横浜営業所の従業員の家族の作品「『ただいま』と声を聞くまで、安全運転」、